

平成28年12月期 中間決算短信（平成28年1月1日～平成28年6月30日）

平成28年9月7日

銘柄名	コード番号	連動対象指標	上場取引所 東京証券取引所 主要投資資産	東京証券取引所 売買単位
ETFS総合上場投資信託 (注1)	1684	ブルームバーグ総合商品指数 (注1)	(注2)	10
ETFSエネルギー上場投資信託(注1)	1685	ブルームバーグエネルギー商品指数(注1)	天然ガス、原油、ガソリン、灯油	10
ETFS産業用金属上場投資信託(注1)	1686	ブルームバーグ産業用金属商品指数(注1)	アルミニウム、銅、ニッケル、亜鉛	10
ETFS農産物上場投資信託(注1)	1687	ブルームバーグ農産物商品指数(注1)	(注3)	10
ETFS穀物上場投資信託 (注1)	1688	ブルームバーグ穀物商品指数 (注1)	小麦、とうもろこし、大豆	10
ETFS天然ガス上場投資信託	1689	ブルームバーグ天然ガス商品指数 (注1)	天然ガス	100
ETFSWTI原油上場投資信託	1690	ブルームバーグ原油商品指数 (注1)	WTI原油	10
ETFSガソリン上場投資信託	1691	ブルームバーグガソリン商品指数 (注1)	ガソリン	10
ETFSアルミニウム上場投資信託	1692	ブルームバーグアルミニウム商品 指数(注1)	アルミニウム	100
ETFS銅上場投資信託	1693	ブルームバーグ銅商品指数(注1)	銅	10
ETFSニッケル上場投資信託	1694	ブルームバーグニッケル商品指数 (注1)	ニッケル	10
ETFS小麦上場投資信託	1695	ブルームバーグ小麦商品指数 (注1)	小麦	100
ETFSとうもろこし上場投資信託	1696	ブルームバーグとうもろこし商品 指数(注1)	とうもろこし	100
ETFS大豆上場投資信託	1697	ブルームバーグ大豆商品指数 (注1)	大豆	10

(注1) 平成26年7月1日より、連動対象指標をDJ-UBSCI提供のものからブルームバーグ提供のものに変更し、併せて銘柄名を変更しました。

(注2) 天然ガス、WTI原油、ブレンド原油、ガソリン、灯油、アルミニウム、銅、亜鉛、ニッケル、金、銀、生体牛、赤身豚肉、小麦、トウモロコシ、大豆、砂糖、綿花、コーヒー、大豆油

(注3) 小麦、トウモロコシ、大豆、砂糖、綿花、コーヒー、大豆油

外国投資法人 イーティーエフエス・コモディティ・セキュリティーズ・リミテッド

代表者名 グラハム・タックウェル

管理会社 ETFセキュリティーズ・マネジメント・カンパニー・リミテッド

URL <http://www.etfsecurities.com/ETFSDocs/APDocuments.aspx>

代表者名 グラハム・タックウェル

問合せ先責任者 TMI 総合法律事務所（中川秀宣） TEL 03-6438-5660

有価証券報告書提出予定日 平成28年9月30日提出(予定)

分配金支払い開始予定日 該当なし

I ファンドの運用状況

1. 2016年6月決算期の運用状況（平成28年1月1日～平成28年6月30日）

(1) 資産内訳

（百万円未満切捨て）

		主要投資資産		合計（資産）	
		金額	構成比	金額	構成比
ETFS総合上場投資信託 (注1)	2016年6月決算期	百万円 34,769	% (100)	百万円 34,769	% (100)
	2015年6月決算期	30,956	(100)	30,956	(100)
ETFSエネルギー上場投資信託(注1)	2016年6月決算期	百万円 14,712	% (100)	百万円 14,712	% (100)
	2015年6月決算期	16,359	(100)	16,359	(100)
ETFS産業用金属上場投資信託(注1)	2016年6月決算期	百万円 9,570	% (100)	百万円 9,570	% (100)
	2015年6月決算期	17,812	(100)	17,812	(100)
ETFS農産物上場投資信託(注1)	2016年6月決算期	百万円 26,394	% (100)	百万円 26,394	% (100)
	2015年6月決算期	29,298	(100)	29,298	(100)
ETFS穀物上場投資信託 (注1)	2016年6月決算期	百万円 3,135	% (100)	百万円 3,135	% (100)
	2015年6月決算期	3,983	(100)	3,983	(100)
ETFS天然ガス上場投資信託	2016年6月決算期	百万円 5,938	% (100)	百万円 5,938	% (100)
	2015年6月決算期	8,328	(100)	8,328	(100)
ETFSWTI原油上場投資信託	2016年6月決算期	百万円 73,794	% (100)	百万円 73,794	% (100)
	2015年6月決算期	61,815	(100)	61,815	(100)
ETFSガソリン上場投資信託	2016年6月決算期	百万円 605	% (100)	百万円 605	% (100)
	2015年6月決算期	1,290	(100)	1,290	(100)
ETFSアルミニウム上場投資信託	2016年6月決算期	百万円 6,616	% (100)	百万円 6,616	% (100)
	2015年6月決算期	11,558	(100)	11,558	(100)
ETFS銅上場投資信託	2016年6月決算期	百万円 13,538	% (100)	百万円 13,538	% (100)
	2015年6月決算期	11,925	(100)	11,925	(100)
ETFSニッケル上場投資信託	2016年6月決算期	百万円 9,194	% (100)	百万円 9,194	% (100)
	2015年6月決算期	12,221	(100)	12,221	(100)
ETFS小麦上場投資信託	2016年6月決算期	百万円 7,051	% (100)	百万円 7,051	% (100)
	2015年6月決算期	8,271	(100)	8,271	(100)
ETFSとうもろこし上場投資信託	2016年6月決算期	百万円 3,013	% (100)	百万円 3,013	% (100)
	2015年6月決算期	3,408	(100)	3,408	(100)
ETFS大豆上場投資信託	2016年6月決算期	百万円 671	% (100)	百万円 671	% (100)
	2015年6月決算期	1,522	(100)	1,522	(100)

(注1) 平成26年7月1日より、連動対象指標をDJ-UBSCI提供のものからブルームバーグ提供のものに変更し、併せて銘柄名を変更しました。

(注2) 主要投資資産は、平成27年4月1日午前零時（ロンドン時間2015年3月31日午後4時）現在のものとしてブルームバーグによって表示される為替レート（スポット・レート）（1米ドル=102.64円）に基づいて円換算しています。（以下同じ）

(2) 設定・償還実績

		前営業期間末 発行済口数 (①)	設定口数 (②)	償還口数 (③)	当営業期間末 発行済口数 (①+②-③)
ETFS総合上場投資信託 (注1)	2016年6月決算期	千口 28,800	千口 16,966	千口 8,106	千口 37,660
	2015年6月決算期	31,248	7,730	9,482	29,496
ETFSエネルギー上場投資 信託(注1)	2016年6月決算期	千口 41,375	千口 11,986	千口 16,014	千口 37,346
	2015年6月決算期	20,597	25,707	18,865	27,439
ETFS産業用金属上場投資 信託(注1)	2016年6月決算期	千口 9,618	千口 6,003	千口 5,874	千口 9,747
	2015年6月決算期	13,783	11,228	9,134	15,877
ETFS農産物上場投資信託 (注1)	2016年6月決算期	千口 45,670	千口 10,509	千口 12,183	千口 43,996
	2015年6月決算期	57,937	15,579	24,721	48,794
ETFS穀物上場投資信託 (注1)	2016年6月決算期	千口 7,917	千口 533	千口 1,231	千口 7,219
	2015年6月決算期	6,953	3,125	1,853	8,225
ETFS天然ガス上場投資信 託	2016年6月決算期	千口 1,183,694	千口 458,714	千口 481,714	千口 1,160,694
	2015年6月決算期	861,982	905,514	660,197	1,107,299
ETFSWTI原油上場投資信 託	2016年6月決算期	千口 82,671	千口 71,942	千口 67,704	千口 86,909
	2015年6月決算期	17,502	63,125	37,495	43,132
ETFSガソリン上場投資信 託	2016年6月決算期	千口 400	千口 505	千口 652	千口 253
	2015年6月決算期	199	525	363	361
ETFSアルミニウム上場投 資信託	2016年6月決算期	千口 33,813	千口 8,115	千口 18,037	千口 23,891
	2015年6月決算期	31,134	35,553	27,968	38,718
ETFS銅上場投資信託	2016年6月決算期	千口 3,547	千口 7,365	千口 4,814	千口 6,098
	2015年6月決算期	7,214	4,000	6,817	4,397
ETFSニッケル上場投資信 託	2016年6月決算期	千口 8,987	千口 2,433	千口 2,022	千口 9,398
	2015年6月決算期	10,268	3,629	4,315	9,583
ETFS小麦上場投資信託	2016年6月決算期	千口 62,330	千口 42,685	千口 21,847	千口 83,168
	2015年6月決算期	71,088	50,017	51,693	69,412
ETFSとうもろこし上場投 資信託	2016年6月決算期	千口 26,036	千口 8,537	千口 7,857	千口 26,716
	2015年6月決算期	30,894	18,228	22,870	26,253
ETFS大豆上場投資信託	2016年6月決算期	千口 381	千口 171	千口 292	千口 260
	2015年6月決算期	749	248	337	659

(注1) 平成26年7月1日より、連動対象指標をDJ-UBSCI提供のものからブルームバーグ提供のものに変更し、併せて銘柄名を変更しました。

(注2) 上記の設定・償還実績については、営業期末時点の未決済上場投信を含んでいません。

(3) 基準価額

		総資産	負債 ^(注)	資産	売買単位当たり基準価額 (③/当営業期間末 発行済口数) × 売買単位)
ETFS総合上場投資 信託 (注1)	2016年6月決算期	百万円 34,769	百万円 -	百万円 34,769	円 9,232
	2015年6月決算期	30,956	-	30,956	10,494
ETFSエネルギー上 場投資信託(注1)	2016年6月決算期	百万円 14,712	百万円 -	百万円 14,712	円 3,939
	2015年6月決算期	16,359	-	16,359	5,962
ETFS産業用金属上 場投資信託(注1)	2016年6月決算期	百万円 9,570	百万円 -	百万円 9,570	円 9,817
	2015年6月決算期	17,812	-	17,812	11,218
ETFS農産物上場投 資信託(注1)	2016年6月決算期	百万円 26,394	百万円 -	百万円 26,394	円 5,999
	2015年6月決算期	29,298	-	29,298	6,004
ETFS穀物上場投資 信託 (注1)	2016年6月決算期	百万円 3,135	百万円 -	百万円 3,135	円 43,432
	2015年6月決算期	3,983	-	3,983	48,425
ETFS天然ガス上場 投資信託	2016年6月決算期	百万円 5,938	百万円 -	百万円 5,938	円 511
	2015年6月決算期	8,328	-	8,328	752
ETFSWTI原油上場投 資信託	2016年6月決算期	百万円 73,794	百万円 -	百万円 73,794	円 8,490
	2015年6月決算期	61,815	-	61,815	14,331
ETFSガソリン上場 投資信託	2016年6月決算期	百万円 605	百万円 -	百万円 605	円 23,832
	2015年6月決算期	1,290	-	1,290	35,728
ETFSアルミニウム 上場投資信託	2016年6月決算期	百万円 6,616	百万円 -	百万円 6,616	円 27,692
	2015年6月決算期	11,558	-	11,558	29,852
ETFS銅上場投資信 託	2016年6月決算期	百万円 13,538	百万円 -	百万円 13,538	円 22,198
	2015年6月決算期	11,925	-	11,925	27,117
ETFSニッケル上場 投資信託	2016年6月決算期	百万円 9,194	百万円 -	百万円 9,194	円 9,782
	2015年6月決算期	12,221	-	12,221	12,753
ETFS小麦上場投資 信託	2016年6月決算期	百万円 7,051	百万円 -	百万円 7,051	円 8,478
	2015年6月決算期	8,271	-	8,271	11,916
ETFSとうもろこし 上場投資信託	2016年6月決算期	百万円 3,013	百万円 -	百万円 3,013	円 11,280
	2015年6月決算期	3,408	-	3,408	12,983
ETFS大豆上場投資 信託	2016年6月決算期	百万円 671	百万円 -	百万円 671	円 25,767
	2015年6月決算期	1,522	-	1,522	23,088

(注1) 平成26年7月1日より、連動対象指標をDJ-UBSCT提供のものからブルームバーグ提供のものに変更し、併せて銘柄名を変更しました。

(注2) 売買単位は、総合商品指数、エネルギー商品指数、産業用金属商品指数、農産物商品指数、原油、ガソリン、銅、ニッケル、及び大豆については10口、穀物商品指数、天然ガス、アルミニウム、小麦及びとうもろこしについては100口となります。

(注3) 商品上場投資信託1単位当たりの資産は、商品上場投資信託1単位当たりの基準価額に基づいたものとなります。商品上場投資信託1単位当たりの基準価額は、対応する商品上場投資信託1単位当たりの商品契約の価格に相当するものとなります。各々の商品上場投資信託の裏付けとなっている商品契約の総価値は、対応する商品上場投資信託の残高と等しくなります。このために、純資産額は零となり、総資産額は、商品上場投資信託の裏付けとなる商品契約の総額と等しくなります。

[参考] 外国投資法人の財政状態

	総資産額	総負債額	投資主持分額
	百万円	百万円	百万円
2016年6月決算期	332,121	333,053	-931
2015年6月決算期	366,872	360,671	6,201

(注1) 商品上場投資信託は、期限の定めのない、請求権の限定されている発行体による債務です。全出資口は、親会社であるイーティーエフ・セキュリティーズ・リミテッドにより保有されています。投資主持分額は、総資産額から総負債額を差し引いたものです。

2. 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有・無

② ①以外の変更 有・無



ETFs Commodity Securities Limited

Registered No: 90959

**Unaudited Interim Financial Report for the
Six Months to 30 June 2016**

Contents

Directors' Report	1-3
Statement of Directors' Responsibilities	4
Condensed Statement of Profit or Loss and Other Comprehensive Income	5
Condensed Statement of Financial Position	6
Condensed Statement of Cash Flows	7
Condensed Statement of Changes in Equity	8
Notes to the Financial Statements	9-17

Directors' Report

The directors of ETFs Commodity Securities Limited ("CSL" or the "Company") submit herewith the unaudited interim financial report and interim financial statements of the Company for the period ended 30 June 2016.

Directors

The names and particulars of the directors of the Company during or since the end of the financial period are:

Graham J Tuckwell - Chairman
 Christopher J M Foulds (Appointed 20 October 2015)
 Graeme D Ross
 Joseph L Roxburgh
 Mark K Weeks (Resigned 20 October 2015)

Directors' Interests

The following table sets out the directors' interests in Ordinary Shares as at the date of this report:

<u>Director</u>	<u>Ordinary Shares of Nil Par Value</u>
Graham J Tuckwell (as ultimate controlling party of ETF Securities Limited ("ETFSL"), the ultimate parent company)	2

Principal Activities

During the period there were no significant changes in the nature of the Company's activities.

Review of Operations

During the period, the Company had the following number of classes, in aggregate, of Commodity Securities in issue and admitted to trading on the following exchanges:

	London Stock Exchange	Borsa Italiana	Deutsche Börse	NYSE- Euronext Paris	Tokyo Stock Exchange
Classic & Longer Dated Commodity Securities	55	34	41	9	14
Short & Leveraged Commodity Securities	86	86	27	4	-
Total Commodity Securities	141	120	68	13	14

As at 30 June 2016, assets under management amounted to USD 3,163.9 million (31 December 2015: USD 2,846.3 million). The Company recognises its financial assets (Commodity Contracts) and financial liabilities (Commodity Securities) at fair value in the Condensed Statement of Financial Position.

During the period, the Company generated income from creation and redemption fees, management fees and licence allowance as follows:

	30 June 2016 USD	30 June 2015 USD
Creation and Redemption Fees	190,752	212,973
Management Fees and Licence Allowance	9,287,949	10,687,525
Total Fee Income	9,478,701	10,900,498

Review of Operations (continued)

Under the terms of the service agreement with ETFS Management Company (Jersey) Limited ("ManJer"), the Company accrued expenses equal to the management fees and licence allowance and creation and redemption fees, which, after taking into account other operating income and expenses, resulted in an operating result for the period of USD Nil (30 June 2015: USD Nil).

The gain or loss on Commodity Securities and Commodity Contracts is recognised in the Condensed Statement of Profit or Loss and Other Comprehensive Income in line with the Company's accounting policy.

The Company has entered into contractual obligations to trade Commodity Securities at set prices on each trading day. These prices are based on an agreed formula published in the prospectus, and are equal to the published net asset value ("NAV") of each class of Commodity Security.

IFRS 13 requires the Company to identify the principal market and to utilise the available market price within that principal market. The directors consider that the stock exchanges where the Commodity Securities are listed to be the principal markets and as a result the fair value of the Commodity Securities is the on-exchange price as quoted on those stock exchanges. As a result of the difference in valuation methodology between Commodity Contracts and Commodity Securities there is a mis-match between accounting values, and the results of the Company reflect a gain or loss on the difference between the agreed formula price of the Commodity Contracts and the market price of Commodity Securities. This gain or loss would be reversed on a subsequent redemption of the Commodity Securities and cancellation of the corresponding Commodity Contracts. This is presented in more detail in note 7 to these interim financial statements.

Future Developments*Referendum of the United Kingdom's ("UK's") membership of the European Union (the "EU Referendum")*

The EU referendum took place on 23 June 2016 and resulted in an overall vote to leave the European Union ("EU"). The EU referendum is non-binding and therefore in order to start the process to leave the EU, the British government will have to invoke Article 50 of the Lisbon Treaty ("Article 50"). Invoking Article 50 starts a two-year period during which a leaving agreement is negotiated setting out the arrangements for the withdrawal and outlining the UK's future relationship with the EU. The exact process for the UK's withdrawal is uncertain, although it is generally expected to take longer than two years as this would require the renegotiation of treaties and agreements, together with legislation changes.

The Company is domiciled in Jersey, outside of the EU, and the Commodity Securities are distributed in the EU under the EU Prospectus Directive which requires their offering to the public to be approved by an EU Member State regulator. To date, the Company has chosen the UK Financial Conduct Authority ("FCA") as its member state regulator for these purposes. Request is then made to the FCA, as the chosen Member State regulator, for the passporting of the offering across the EU, once again, under the Prospectus Directive.

It is currently expected that the Company would select an alternate EU Member State regulator through which to seek approval and request passporting for its offering. As the Commodity Securities already comply with the European wide requirements of the Prospectus Directive, this is not expected to cause any disruption or alteration to the terms or nature of the Commodity Securities.

The Commodity Securities continue to comply with all applicable laws and regulations. Continued assessment of the impact will be required throughout the withdrawal process should the United Kingdom leave the EU.

The directors are not aware of any other developments that might have a significant effect on the operations of the Company in subsequent financial periods not already disclosed in this report or the attached interim financial statements.

Directors' Report (Continued)

Dividends

There were no dividends declared or paid in the current or previous period. It is the Company's policy that dividends will only be declared when the directors are of the opinion that there are sufficient distributable reserves.

Employees

The Company does not have any employees. It is the Company's policy to use the services of specialist subcontractors or consultants as far as possible.

Directors' Remuneration

No director has a service contract with the Company and details of the directors' remuneration which has been paid by ManJer on behalf of the Company for the period is disclosed below.

	30 June 2016	30 June 2015
	GBP	GBP
Graham J Tuckwell	Nil	Nil
Christopher J M Foulds	Nil	Nil
Graeme D Ross	4,000	3,750
Joseph L Roxburgh	Nil	Nil
Mark K Weeks	Nil	Nil

On behalf of the directors



Joseph L Roxburgh
 Director
 Jersey
 30 August 2016

Statement of Directors' Responsibilities

The directors are responsible for preparing the Directors' Report and the financial statements in accordance with applicable law and regulations.

Company law requires the directors to prepare financial statements for each financial period. Under that law they have elected to prepare the financial statements in accordance with International Financial Reporting Standards ("IFRSs") as issued by the International Accounting Standards Board ("IASB").

Under company law the directors must not approve the financial statements unless they are satisfied that they give a true and fair view of the state of affairs of the Company and of the profit or loss of the Company for that period. In preparing these financial statements, the directors are required to:

- select suitable accounting policies and then apply them consistently;
- make judgements and estimates that are reasonable and prudent;
- state whether applicable accounting standards have been followed, subject to any material departures disclosed and explained in the financial statements; and
- prepare the financial statements on the going concern basis unless it is inappropriate to presume that the Company will continue in business.

The directors are responsible for keeping adequate accounting records that are sufficient to show and explain the Company's transactions and disclose with reasonable accuracy at any time the financial position of the Company and enable them to ensure that the financial statements comply with the Companies (Jersey) Law 1991. They have general responsibility for taking such steps as are reasonably open to them to safeguard the assets of the Company and to prevent and detect fraud and other irregularities.

The Directors are responsible for the maintenance and integrity of the corporate and financial information included on the Company's website. Legislation in Jersey governing the preparation and dissemination of the financial statements may differ from legislation in other jurisdictions.

With regard to Regulation 2004/109/EC of the European Union (the "EU Transparency Directive"), the directors confirm that to the best of their knowledge that:

- the financial statements for the period ended 30 June 2016 give a true and fair view of the assets, liabilities, financial position and profit or loss of the Company as required by law and in accordance with International Financial Reporting Standards as issued by the IASB; and
- the Directors' report gives a fair view of the development of the Company's business, financial position and the important events that have occurred during the period and their impact on these financial statements.

By order of the board



Joseph L Roxburgh
Director

30 August 2016

Condensed Statement of Profit or Loss and Other Comprehensive Income

		Period ended 30 June	
		2016	2015
	Notes	Unaudited USD	Unaudited USD
Revenue	2	9,478,701	10,900,498
Expenses	2	(9,478,701)	(10,900,498)
Operating Result	2	-	-
Net Gain/(Loss) Arising on Contractual and Fair Value of Commodity Contracts	6	380,731,463	(40,833,738)
Net (Loss)/Gain Arising on Fair Value of Commodity Securities	7	(416,515,029)	133,864,706
Result and Total Comprehensive Income for the Period		35,783,566	93,030,968
¹ Adjustment from Market Value to Contractual Formula Price (as set out in the prospectus) of Commodity Securities	1	(35,783,566)	(93,030,968)
Adjusted Result and Total Comprehensive Income for the Period		-	-

The directors consider the Company's activities as continuing.

¹ The definition of non-statutory adjustments is set out on page 11. This represents the movement in the difference between the agreed formula price of the Commodity Contracts and the market price of Commodity Securities.

The notes on pages 9 to 17 form part of these financial statements

Condensed Statement of Financial Position

		As at	
	Notes	30 June 2016 Unaudited USD	31 December 2015 Audited USD
Current Assets			
Trade and Other Receivables	5	1,914,367	2,218,629
Commodity Contracts	6	3,163,902,557	2,846,275,946
Amounts Receivable on Commodity Securities Awaiting Settlement	7	44,756,852	3,819,208
Amounts Receivable on Commodity Contracts Awaiting Settlement	6	25,221,188	4,131,131
Total Assets		3,235,794,964	2,856,444,914
Current Liabilities			
Commodity Securities	7	3,172,982,439	2,819,572,262
Amounts Payable on Commodity Contracts Awaiting Settlement	6	44,756,852	3,819,208
Amounts Payable on Commodity Securities Awaiting Settlement	7	25,221,188	4,131,131
Trade and Other Payables	8	1,914,365	2,218,627
Total Liabilities		3,244,874,844	2,829,741,228
Equity			
Stated Capital	9	2	2
Revaluation Reserve		(9,079,882)	26,703,684
Total Equity		(9,079,880)	26,703,686
Total Equity and Liabilities		3,236,316,371	2,856,449,914

The financial statements on pages 5 to 17 were approved and authorised for issue by the board of directors and signed on its behalf on 30 August 2016.



Joseph L Roxburgh
Director

The notes on pages 9 to 17 form part of these financial statements



	Period ended 30 June	
	2016	2015
	Unaudited	Unaudited
	USD	USD
Operating Result for the Period	-	-
<i>Changes in Operating Assets and Liabilities</i>		
Decrease in Receivables	304,262	55,767
Decrease in Payables	(304,262)	(55,767)
Cash Generated from Operations	-	-
<i>Cash Flows from Financing Activities</i>		
Dividends Paid	-	-
Net Cash Used in Financing Activities	-	-
Net Increase in Cash and Cash Equivalents	-	-
Cash and Cash Equivalents at the Beginning of the Period	-	-
Net Increase in Cash and Cash Equivalents	-	-
Cash and Cash Equivalents at the End of the Period	-	-

Commodity Securities are issued or redeemed by receipt/transfer of Commodity Contracts and have been netted off in the Condensed Statement of Cash Flows.

	Notes	Stated Capital USD	Retained Earnings USD	Revaluation Reserve ² USD	Total Equity USD	Adjusted Total Equity USD
Audited Opening Balance at 1 January 2015		2	-	(32,614,151)	(32,614,149)	2
Result and Total Comprehensive Income for the Period		-	93,030,968	-	93,030,968	93,030,968
Transfer to Revaluation Reserve	7	-	(93,030,968)	93,030,968	-	-
³ Adjustment from Market Value to Contractual Formula Price (as set out in the prospectus) of Commodity Securities	7	-	-	-	-	(93,030,968)
Unaudited Balance at 30 June 2015		2	-	60,416,817	60,416,819	2
Unaudited Opening Balance at 1 July 2015		2	-	60,416,817	60,416,819	2
Result and Total Comprehensive Income for the Period		-	(33,713,133)	-	(33,713,133)	(33,713,133)
Transfer to Revaluation Reserve	7	-	33,713,133	(33,713,133)	-	-
³ Adjustment from Market Value to Contractual Formula Price (as set out in the prospectus) of Commodity Securities	7	-	-	-	-	33,713,133
Audited Balance at 31 December 2015		2	-	26,703,684	26,703,686	2
Audited Opening Balance at 1 January 2016		2	-	26,703,684	26,703,686	2
Result and Total Comprehensive Income for the Period		-	(35,783,566)	-	(35,783,566)	(35,783,566)
Transfer to Revaluation Reserve	7	-	35,783,566	(35,783,566)	-	-
³ Adjustment from Market Value to Contractual Formula Price (as set out in the prospectus) of Commodity Securities	7	-	-	-	-	35,783,566
Unaudited Balance at 30 June 2016		2	-	(9,079,882)	(9,079,880)	2

² This represents the difference between the agreed formula price of the Commodity Contracts and the market price of Commodity Securities.

³ The definition of non-statutory adjustments is set out on page 11.

The notes on pages 9 to 17 form part of these financial statement

Notes to the Financial Statements**1. Accounting Policies**

The main accounting policies of the Company are described below.

Basis of Preparation

The interim financial statements for the six months ended 30 June 2016 have been prepared in accordance with IAS 34 “Interim Financial Reporting” as issued by the International Accounting Standards Board (“IASB”) and interpretations issued by the International Financial Reporting Interpretations Committee of the IASB. The interim financial statements have been prepared under the historical cost convention, as modified by the revaluation of financial assets and financial liabilities held at fair value through profit or loss.

The accounting policies adopted are consistent with those of the annual financial statements for the year ended 31 December 2015. The interim financial statements do not include all the information and disclosures required in the annual financial statements and should be read in conjunction with the Company’s annual financial statements as at 31 December 2015.

The presentation of interim financial statements in conformity with IFRSs requires the use of certain critical accounting estimates. It also requires management to exercise its judgement in the process of applying the Company’s accounting policies.

The Company makes estimates and assumptions that affect the reported amounts of assets and liabilities within the next financial period. Estimates are continually evaluated and based on historical experience and other factors, including expectations of future events that are believed to be reasonable under the circumstances. The only key accounting judgement required to prepare these financial statements is in respect of the valuation of Commodity Contracts and Commodity Securities held at fair value through the profit or loss as disclosed in notes 6 and 7. Actual results could vary from these estimates.

This half yearly report has not been audited or reviewed by the Company’s auditors.

Accounting Standards*(a) Standards, amendments and interpretations effective on 1 January 2016:*

The following new and revised Standards and Interpretations have been adopted in the current year which may have affected these financial statements. Details of other Standards and Interpretations adopted that have had no effect on these financial statements are set out in section (b).

- IAS 1 Presentation of Financial Statements (Disclosure Initiative)
The amendments address perceived impediments to preparers exercising their judgement in presenting their financial reports by making the following changes:
 - clarification that information should not be obscured by aggregating or by providing immaterial information, materiality considerations apply to the all parts of the financial statements, and even when a standard requires a specific disclosure, materiality considerations do apply.
 - clarification that the list of line items to be presented in these statements can be disaggregated and aggregated as relevant and additional guidance on subtotals in these statements and clarification that an entity’s share of other comprehensive income of equity-accounted associates and joint ventures should be presented in aggregate as single line items based on whether or not it will subsequently be reclassified to profit or loss.
 - additional examples of possible ways of ordering the notes to clarify that understandability and comparability should be considered when determining the order of the notes and to demonstrate that the notes need not be presented in the order so far listed in paragraph 114 of IAS 1.

1. Accounting Policies (continued)

Accounting Standards (continued)

(a) Standards, amendments and interpretations effective on 1 January 2016 (continued):

- Annual Improvements to IFRS:
 - Includes specific guidance in IFRS 5 for cases in which an entity reclassifies an asset from held for sale to held for distribution or vice versa and cases in which held-for-distribution accounting is discontinued.
 - Includes additional guidance in IFRS 7 to clarify whether a servicing contract is continuing involvement in a transferred asset, and clarification on offsetting disclosures in condensed interim financial statements.
 - Clarifies that the high quality corporate bonds used in estimating the discount rate for post-employment benefits (IAS 9) should be denominated in the same currency as the benefits to be paid.
 - Clarifies the meaning of 'elsewhere in the interim report' and requires a cross-reference (IAS 34).

(b) Standards, amendments and interpretations effective on 1 January 2016 but not relevant to the Company:

- IFRS 10 Consolidated Financial Statements and IAS 28 Investments in Associates and Joint Ventures (2011) (applicable only to prospective sale or contribution of assets).
- IFRS 10 Consolidated Financial Statements, IFRS 12 Disclosure of Interest in Other Entities and IAS 28 Investments in Associates and Joint Ventures – Applying the Consolidation Exception.
- IFRS 11 Joint Arrangements (applicable only to prospective acquisitions in which the activities of the joint operations constitute businesses, as defined in IFRS 3).
- IFRS 14 Regulatory Deferral Accounts.
- IAS 16 Property, Plant and Equipment and IAS 38 Intangible Assets.
- IAS 16 Property, Plant and Equipment and IAS 41 Agriculture.
- IAS 27 Separate Financial Statements.

(c) Standards, amendments and interpretations that are in issue but not yet effective:

- IFRS 2 Share-based Payments (effective for annual periods beginning on or after 1 January 2018).
- IFRS 9 Financial Instruments (as amended in 2014) (effective for annual periods beginning on or after 1 January 2018).
- IFRS 15 Revenue from Contracts with Customers (effective for annual periods beginning on or after 1 January 2018).
- IFRS 16 Leases (effective for annual periods beginning on or after 1 January 2019).
- IAS 7 Statement of Cash Flows (Disclosure Initiative) (effective for annual periods beginning on or after 1 January 2017).
- IAS 12 Income Taxes (effective for annual periods beginning on or after 1 January 2017).

The directors intend to adopt IFRS 9 for the annual period beginning on 1 January 2018, and whilst the directors anticipate that these amendments may affect the amounts reported in the financial statements and result in more extensive disclosures in the financial statements, a detailed analysis has not been undertaken.

The directors do not expect the adoption of the remaining standards, amendments and interpretations that are in issue but not yet effective will have a material impact on the financial statements of the Company in future periods.

The directors have considered other standards and interpretations in issue but not effective and concluded that they would not have a material impact on the future financial periods when they become available.

1. Accounting Policies (continued)**Commodity Securities and Commodity Contracts**

i) Issuance and Redemption

The Company has entered into facility agreements with UBS Securities AG, London Branch (“UBS”) and Merrill Lynch Commodities, Inc (“Merrill Lynch”) to permit the Company to purchase and cancel Commodity Contracts at prices equivalent to Commodity Securities issued or redeemed on the same day. Each time a Commodity Security is issued or redeemed by the Company a corresponding number and value of Commodity Contracts are purchased from or cancelled with UBS or Merrill Lynch.

Financial assets and liabilities are recognised and de-recognised on the trade date.

ii) Pricing

The Commodity Contracts are priced by reference to the value of the commodity indices calculated and published by Bloomberg L.P. or Bloomberg Finance L.P. (together “Bloomberg”) and a multiplier calculated by the Company and agreed with UBS and Merrill Lynch. The multiplier takes into account the daily accrual of the management fee, licence allowance and swap spread as well as the incremental capital enhancement component of the Commodity Security, and is the same across all Commodity Securities of the same type (i.e. all Classic Commodity Securities use the same multiplier).

IFRS 13 requires the Company to identify the principal market and to utilise the available market price within that principal market. The directors consider that the stock exchanges where the Commodity Securities are listed to be the principal markets and as a result the fair value of the Commodity Securities is the on-exchange price as quoted on those stock exchanges. The Commodity Securities are priced using the closing mid-market price on the statement of financial position date.

Consequently a difference arises between the value of Commodity Transactions (based on the agreed formula price) and Commodity Securities (at market value) presented in the Condensed Statement of Financial Position. This difference is reversed on a subsequent redemption of the Commodity Securities and cancellation of the corresponding Commodity Contracts.

iii) Designation at fair value through Profit or Loss

Each Commodity Security and Commodity Contract comprises a financial instrument whose redemption price is linked to the performance of the relevant commodity index adjusted by the applicable fees and expenses.

These instruments are designated at fair value through the profit or loss upon initial recognition. This is in order to enable gains or losses on both the Commodity Securities and Commodity Contracts to be recorded in the Condensed Statement of Profit or Loss and Other Comprehensive Income.

Through the mis-matched accounting values, the results of the Company reflect a gain or loss which represents the movement in the cumulative difference between the agreed formula value of the Commodity Contracts and the market price of Commodity Securities. This gain or loss is transferred to a Revaluation Reserve which is non-distributable. The results of the Company are adjusted through the presentation of a non-statutory movement entitled ‘Adjustment from Market Value to Contractual Formula Price (as set out in the prospectus) of Commodity Securities’.

Going Concern

The nature of the Company’s business dictates that the outstanding Commodity Securities may be redeemed at any time by the holder and in certain circumstances may be redeemed by the Company. Generally only Security Holders who have entered into an authorised participant agreement with the Company (“Authorised Participant”) can submit applications and redemptions directly with the Company. As the redemption of Commodity Securities will coincide with the cancellation of an equal amount of Commodity Contracts, no liquidity risk is considered to arise. All other liabilities of the Company are met by ManJer; therefore the directors consider the Company to be a going concern for the foreseeable future and have prepared the financial statements on this basis.

1. Accounting Policies (continued)

Segmental Reporting

IFRS 8 requires operating segments to be identified on the basis of internal reports about components of the Company that are regularly reviewed by the Chief Operating Decision Maker (“CODM”) in order to allocate resources to the segments and to assess their performance. The CODM has been determined as the board of directors. A segment is a distinguishable component of the Company that is engaged either in providing products or services (business segment), or in providing products and services within a particular economic environment (geographical segment), which is subject to risks and rewards that are different from those of other segments.

The Company reports information on its operations for each of the Company’s business segments only, as the Company only has one geographic segment which is the UK and Europe. The directors believe that there are two segments comprising Classic & Longer Dated and Short & Leveraged – and results of each are disclosed separately in note 3.

2. Operating Result

Operating result for the period comprised:

	Period ended 30 June	
	2016 Unaudited USD	2015 Unaudited USD
Management Fees	8,544,812	9,850,999
Licence Allowance	743,137	836,526
Creation and Redemption Fees	190,752	212,973
Total Revenue	9,478,701	10,900,498
Management Fees to ManJer	(9,478,701)	(10,900,498)
Total Operating Expenses	(9,478,701)	(10,900,498)
Operating Result	-	-

Notes to the Financial Statements (Continued)

3. Segmental Reporting

The Company has two operating segments; Classic & Longer Dated and Short & Leveraged. The Company earns revenues from each of these sources.

Previously, the Company reported segmental information for the four separate types of Commodity Securities in issue – Classic, Longer Dated, Short and Leveraged Securities. Comparative balances have been restated to present information for the two operating segments reviewed by the Chief Operating Decision Maker.

For the period ended 30 June 2016 Unaudited	Classic & Longer Dated USD	Short & Leveraged USD	Central USD	Total USD
Management Fees	6,020,682	2,524,130	-	8,544,812
Licence Allowance	614,355	128,782	-	743,137
Creation and Redemption Fees	91,464	99,288	-	190,752
Total Revenue	6,726,501	2,752,200	-	9,478,701
Total Operating Expenses	(6,726,501)	(2,752,200)	-	(9,478,701)
Segmental Result	-	-	-	-

For the period ended 30 June 2015 Unaudited	Classic & Longer Dated USD	Short & Leveraged USD	Central USD	Total USD
Management Fees	6,544,925	3,306,074	-	9,850,999
Licence Allowance	667,849	168,677	-	836,526
Creation and Redemption Fees	112,941	100,032	-	212,973
Total Revenue	7,325,715	3,574,783	-	10,900,498
Total Operating Expenses	(7,325,715)	(3,574,783)	-	(10,900,498)
Segmental Result	-	-	-	-

Additional information relating to the assets and liabilities associated with these securities is disclosed in notes 6 and 7.

4. Taxation

The Company is subject to Jersey Income Tax. The Jersey Income Tax rate applicable to the Company for the foreseeable future is zero percent.

5. Trade and Other Receivables

	As at 30 June 2016 Unaudited USD	31 December 2015 Audited USD
Management Fees and Licence Allowance	1,792,907	1,771,058
Creation and Redemption Fees	121,460	447,571
	1,914,367	2,218,629

6. Commodity Contracts

30 June 2016	Change in Fair Value Unaudited USD	Fair Value Unaudited USD
Classic & Longer Dated Commodity Contracts	285,368,221	2,616,552,217
Short & Leveraged Commodity Contracts	95,363,242	547,350,340
Total Commodity Contracts	380,731,463	3,163,902,557
31 December 2015	Change in Fair Value Audited USD	Fair Value Audited USD
Classic & Longer Dated Commodity Contracts	(869,913,376)	2,335,657,046
Short & Leveraged Commodity Contracts	(279,046,990)	510,618,900
Total Commodity Contracts	(1,148,960,366)	2,846,275,946

As at 30 June 2016, there were certain Commodity Contracts awaiting the creation or redemption of Commodity Securities with trade dates before the period end and settlement dates in the following period:

- The amount payable as a result of unsettled creations at the period end was USD 44,756,852 (31 December 2015: USD 3,819,208), and
- The amount receivable as a result of unsettled redemptions at the period end was 25,221,188 (31 December 2015: USD 4,131,131).

7. Commodity Securities

Whilst the Commodity Securities are quoted on the open market, the Company's liability relates to its contractual obligations to trade with certain counterparties at set prices on each trading day. These prices are based on an agreed formula, and are equal to the published NAVs of each class of Commodity Security. Therefore, the actual contractual issue and redemption of Commodity Securities occur at a price that fully match gains or losses on the Commodity Contracts. As a result the Company has no net exposure to gains or losses on the Commodity Securities and Commodity Contracts.

Notes to the Financial Statements (Continued)

7. Commodity Securities (continued)

The Company measures the Commodity Securities at their market value in accordance with IFRS 13 rather than their settlement value as described in the prospectus. The market value is deemed to be the prices quoted on stock exchanges or other markets where the Commodity Securities are listed or traded. However Commodity Contracts are valued based on the agreed formula (which corresponds to the published NAVs of each class of Commodity Security).

The fair values and changes thereof during the period based on prices available on the open market as recognised in the financial statements are:

30 June 2016	Change in Fair Value Unaudited USD	Fair Value Unaudited USD
Classic & Longer Dated Commodity Securities	(311,751,793)	2,623,283,726
Short & Leveraged Commodity Securities	(104,763,236)	549,698,713
Total Commodity Securities	(416,515,029)	3,172,982,439

The contractual redemption values and changes thereof during the period based on the contractual settlement values are:

30 June 2016	Change in Contractual Redemption Value Unaudited USD	Contractual Redemption Value Unaudited USD
Classic & Longer Dated Commodity Securities	(285,368,221)	2,616,552,217
Short & Leveraged Commodity Securities	(95,363,242)	547,350,340
Total Commodity Securities	(380,731,463)	3,163,902,557

The gain or loss on the difference between the agreed formula price of the Commodity Contracts and the market price of Commodity Securities would be reversed on a subsequent redemption of the Commodity Securities and cancellation of the corresponding Commodity Contracts.

The mismatched accounting values are as shown below and represent the non-statutory adjustment presented in the Condensed Statement of Profit or Loss and Other Comprehensive Income:

	Period Ended 30 June 2016 Unaudited USD	Year Ended 31 December 2015 Audited USD
Net Gain/(Loss) Arising on Contractual and Fair Value of Commodity Contracts	380,731,463	(1,148,960,366)
Net (Loss)/Gain Arising on Fair Value of Commodity Securities	(416,515,029)	1,208,278,201
	(35,783,566)	59,317,835

Notes to the Financial Statements (Continued)

7. Commodity Securities (continued)

As at 30 June 2016, there were certain Commodity Securities awaiting creation or redemption with trade dates before the period end and settlement dates in the following period:

- The amount payable as a result of unsettled redemptions at the period end was USD 25,221,188 (31 December 2015: USD 4,131,131), and
- The amount receivable as a result of unsettled creations at the period end was USD 44,756,852 (31 December 2015: USD 3,819,208).

31 December 2015

	Change in Fair Value Audited USD	Fair Value Audited USD
Classic & Longer Dated Commodity Securities	910,393,533	2,316,004,984
Short & Leveraged Commodity Securities	297,884,668	503,567,278
Total Commodity Securities	1,208,278,201	2,819,572,262

31 December 2015

	Change in Contractual Redemption Value Audited USD	Contractual Redemption Value Audited USD
Classic & Longer Dated Commodity Securities	869,913,376	2,335,657,046
Short & Leveraged Commodity Securities	279,046,990	510,618,900
Total Commodity Securities	1,148,960,366	2,846,275,946

8. Trade and Other Payables

	As at 30 June 2016 Unaudited USD	As at 31 December 2015 Audited USD
Management Fees Payable to ManJer	1,914,365	2,218,627

9. Stated Capital

	As at 30 June 2016 Unaudited USD	As at 31 December 2015 Audited USD
2 Shares of Nil Par Value, Issued at GBP 1 Each	2	2

The Company can issue an unlimited capital of nil par value shares in accordance with its Memorandum of Association.

All shares issued by the Company carry one vote per share without restriction and carry the right to dividends. All shares are held by ETFS Holdings (Jersey) Limited ("HoldCo").

10. Related Party Disclosures

Entities and individuals which have a significant influence over the Company, either through the ownership of HoldCo shares or by virtue of being a director of the Company, are related parties.

Management Fees paid to ManJer during the period:

	Period Ended 30 June	
	2016	2015
	Unaudited	Unaudited
	USD	USD
Management Fees	9,478,701	10,900,498

The following balances were due to ManJer at period end:

	As at	
	30 June 2016	31 December 2015
	Unaudited	Audited
	USD	USD
Management Fees Payable	1,914,367	2,218,627

As disclosed in the Directors' Report, ManJer paid directors' fees in respect of the Company of GBP 4,000 (30 June 2015: GBP 3,750).

Graeme D Ross is a director of R&H Fund Services (Jersey) Limited ("R&H"), the administrator. During the period, R&H charged ManJer secretarial and administration fees in respect of the Company of GBP 141,604 (30 June 2015: GBP 138,008), of which GBP 70,802 (30 June 2015: GBP 69,004) was outstanding at the period end.

Graham J Tuckwell is also a director of ETFSL, ManJer and HoldCo. Joseph L Roxburgh is also a director of ManJer and HoldCo.

11. Ultimate Controlling Party

The immediate parent company is HoldCo, a Jersey registered company. The ultimate controlling party is Graham J Tuckwell through his shareholding in ETFSL. ETFSL is the parent company of HoldCo.

The intelligent
alternative.